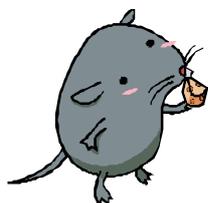


# 「江戸の数学」

- いま、和算がおもしろい! -

平成16年度 附属図書館 企画展



開催期間：10月29日(金)～11月7日(日)  
10:00～17:00(初日は14:00～)  
会場：附属図書館 視聴覚室

和算とは、江戸時代に日本で独自に発展した数学です。当時としては世界最先端のレベルであるとともに、そろばんによる計算方法や「ねずみ算」に代表される数学遊戯などは、江戸期の庶民に広く親しまれ、日本人の数学力の高さを築いたものとして知られています。また近年は、理数教育の現場での教材としても注目されています。

今回は、東北大学で所蔵する世界一の和算コレクション約2万2千冊の中から、代表的な資料を展示するとともに、和算の歴史と内容、測量術との関わりなどを解説します。

また、資料のみでなく、和算をめぐる多くのエピソードや現代での取り上げられ方などについて深く知るため、今回は以下のようなイベントを企画しました。ぜひご来館くださいますようご案内いたします。

## 記

### 記念シンポジウム(入場無料)

日時：10月31日(日)10:00～12:00  
会場：東北大学経済学部第3講義室(川内キャンパス)  
テーマ：「和算と仙台：現代における和算再興の取組み」  
基調講演：東北大学名誉教授、土倉保氏

近隣の地域からの興味深い報告  
が盛りだくさんです!

### 記念講演会(入場無料)

日時：10月31日(日)14:00～16:30  
会場：東北大学経済学部第3講義室(川内キャンパス)  
・「江戸の社会に生きた和算家たち」佐藤賢一氏(電気通信大学、助教授)  
・「和算と測量：幕末の和算家小野友五郎の生涯」鳴海風氏(作家)

いずれも和算研究の第一人者で  
す。お聞き逃しなく!

### 図書館員による展示解説

日時：11月6日(土) 11月7日(日) 両日とも14:00～ 展示室内にて

